

○病院で診療を受けられた皆様へ

この病院では、下に書いてある臨床研究を行っておりますのでお知らせいたします。

下に書いてある内容についてご確認いただき、情報がこの研究に用いられることに

ついて患者さんもしくは保護者の方にご了承いただけない場合には、情報を用いま

せんので、下の「問合せ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が

生じることはありません。

この研究は、奈良県立医科大学・医の倫理審査委員会（「倫理審査委員会」と略しま

す）で審査され、研究機関の長の許可を得て行います。

<p>① 研究課題名</p>	<p>小児上腕骨顆上骨折(肘の骨折)の手術方法による治療成績を調査する 後ろ向き研究</p>			
<p>② 研究期間</p>	<p>実施許可日 から 2024年12月31日</p>			
<p>③ 対象患者</p>	<p>対象期間中に 0～15歳までの上腕骨顆上骨折の手術治療を受けた 患者さん</p>			
<p>④ 対象期間</p>	<p>2002年1月1日～2022年12月31日</p>			
<p>⑤ 研究機関 の 名称</p>	<p>奈良県立医科大学附属病院 共同研究機関は、別添参照</p>			
<p>⑥ 研究責任者</p>	<p>氏名</p>	<p>かわむら けんじ 河村 健二</p>	<p>所属</p>	<p>たますすむきねんししがいしやう 玉井進記念四肢外傷センター</p>
<p>⑦ 使用する</p>	<p>年齢・性別・骨折型・手術方法・術前後のレントゲン画像と肘の</p>			

<p>しりょう じょうほうとう 試料・情報等</p>	<p>かどういき がっぺいしょう じょうほう しょう 可動域や合併症などの情報を使用します。</p>		
<p>⑧ けんきゅう がいよう 研究の概要</p>	<p>しょうにじょうわんこつかじょうこっせつ たい しゅじゅつほうほう さまざま ほうほう 小児上腕骨顆上骨折に対する手術方法は様々な方法がありますが、 ひじ こうほう せっち そうがいこていほう けいひ へいよう 肘の後方に設置する創外固定法と経皮ピンニングを併用したギブス こていほう ひかく けんきゅう ほんけんきゅう せかい はじ 固定法を比較した研究はありません。本研究は世界で初めてこれら ほうほう ひかくけんとう こんご しょうにじょうわんこつかじょうこっせつ ちりょうほう の方法を比較検討して、今後の小児上腕骨顆上骨折の治療法のさら はってん きたい なる発展を期待します。</p>		
<p>⑨ りんりしんさ 倫理審査</p>	<p>りんりしんさいいんかいしょうにんび 倫理審査委員会承認日</p>	<p>2024 ねん 1 がつ 16 にち 年 1 月 16 日</p>	
<p>⑩ けんきゅうけいかくしょうとう 研究計画書等 えつらんとく の閲覧等</p>	<p>けんきゅうけいかくしょうおよ けんきゅう ほうほう かん しりょう ほか けんきゅうたいしょうしゃとう 研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の こじんじょうほう ほごとう ししょう はんいなく にゆうしゅまた えつらん 個人情報の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。ご きぼう ばあい といあ さき そうだんまどぐち れんらく 希望される場合は、「⑬ 問合わせ先・相談窓口」にご連絡ください。</p>		
<p>⑪ けっか こうひよう 結果の公表</p>	<p>がっかい るんぶんとく こうひよう こじん とくてい 学会や論文等で公表します。個人が特定されることはありません。</p>		
<p>⑫ こじんじょうほう 個人情報の とりあつか 取扱い</p>	<p>ばんごう しめい こじんじょうほう けんきゅうようばんごう お しょう カルテ番号や氏名などの個人情報を研究用番号に置きかえて使用す るため、あなたの個人情報が外部へ漏れることはありません。カルテ ばんごう ばんごう たいおうひよう げんじゅう けんきゅうせきにしや かんり 番号と研究番号の対応表は厳重に研究責任者において管理されま す。 けんきゅう せいか がっかい がくじゅつし こうひよう ばあい 研究の成果は、学会や学術誌などで公表されますが、この場合も、 こじん とくてい じょうほう こうかい 個人が特定される情報が公開されることはありません。</p>		
<p>⑬ といあ さき 問合わせ先・ そうだんまどぐち 相談窓口</p>	<p>でんわ 電話</p>	<p>0744-22-3051</p>	<p>FAX 0744-22-4121</p>

	Mail	kkenji@narmed-u. ac. jp
⑭ <small>こうかい</small> 公開データベース	なし	
⑮ <small>ちできざいさんけん</small> 知的財産権	ならけんりついかだいがくふぞくびょういん <small>きぞく</small> 奈良県立医科大学附属病院に帰属します。	
⑯ <small>けんきゅう しきんげん</small> 研究の資金源	なし	
⑰ <small>りえきそうはん</small> 利益相反	なし	

けんきゅうたいせい
研究体制

たきかんきょうどうけんきゅう
多機関共同研究

けんきゅうだいひょうしゃ
研究代表者：

ならけんりついかだいがくふぞくびょういん ならけんりついかだいがくふぞくびょういん たまいすすむきねんししがいしょう たまいすすむきねんししがいしょう かわむらけんじ かわむらけんじ
奈良県立医科大学附属病院 玉井進記念四肢外傷センター 河村健二

きょうどうけんきゅうきかん
共同研究機関：

ちかもりびょういん
近森病院

にしい ゆきのぶ
西井 幸信

しりつならびょういん
市立奈良病院

なかお さとこ
中尾 哲子

せいれいみかたはらびょういん
聖隷三方原病院

おかだ ひろし
岡田 博